

ボランティア委員会が店頭募金を行いました (赤い羽根共同募金)

10月2日(日)、生徒会ボランティア委員会が、赤い羽根共同募金(店頭募金)に参加しました(サンエー津嘉山シティ店)。この取組は、本町社会福祉協議会等と連携して、社会福祉への理解と関心を高めることが目的です。委員長の仲井真黎さんをはじめ、参加した23名の生徒の皆さん、引率した佳奈先生、ありがとうございました。



放送読書を通して、「人権」について考えました

本校では、毎月始めを「人権の日」とし、年間で計7回の放送読書を計画しています。10月3日(月)は、第5回「私が仕事を続けられる理由」と題し、カスハラ(カスタマー・ハラスメント)に悩むコンビニの店員さんの想いを、生徒会放送委員会が音読し、放送読書を通して全校生徒で人権について考える機会となりました。



今回の放送担当は、3年生の大城美桜さんと運天英美さんです。

生徒会放送委員会は、全校生徒が心地よく学校生活を送ることができるように、学校放送の要として活躍しています。もちろん、ステキなアナウンスだけではなく、お願い事を快く引き受けたり、誰とでも分け隔てなく接したりすることができ、人間性も兼ね備えている放送委員です(*^_^*)